（公財）日本武道館　御中

日馬外交関係樹立６０周年記念事業（平成２９年度マレーシア派遣日本武道団）**空手道団報告書**

日馬外交関係樹立６０周年記念事業（平成２９年度マレーシア派遣日本武道団）の空手道派遣団員として武道演武会に参加させて頂き、クアラルンプール各所で空手道の演武をさせて頂きましたことは誠に光栄であり有意義なことでありました。報告書の作成にあたり、空手道派遣団員の我々６名（秋山聡、水谷暢孝、徳野善彦、峯真太郎、中泉剛、江尻昌広）は（公財）日本武道館に対し深く感謝と御礼を申し上げます。

平成２９年１１月８日（水）結団式と壮行会を日本武道館内で賑やかく開催して頂き、日本武道館関係者の皆様のあたたかい見送りの中、マレーシアに向かいました。

平成２９年１１月９日（木）は、マレーシア日本国際工科院講堂に於いて、マレーシア政府関係者列席の中、演武会を午前中に３分間（秋山聡・水谷暢孝）、午後では６名全員による６分間の演武を致しました。午後の体育館での演武では、５００席用意された椅子から大きな拍手を頂き、その後に行ったワークショップでは大勢の同校生徒の皆さんに囲まれながら、基本の突き・受け・蹴りを行いました。参加された皆様から、数々の質問を受け、会話をしながら指導し、我々も楽しく体験会を終えることが出来ました。マレーシア日本国際工科院では、例年１２月に開催しているＪＡＰＡＮ　ＤＡＹをこの日に変更して開催されたとのことで、学校全体がお祭りムードになっていて、和服を着た学生が折り紙やお手玉を指導して、日本文化を紹介されていました。演武会終了後の空いている少しの時間でしたがＪＡＰＡＮ　ＤＡＹを見学し、我々６名演武会同様楽しく過ごす事が出来ました。

同日、１９時より日本大使館・大使公邸に於きましてウエルカムパーティがあり、あたたかいおもてなしによる和やかなひと時を過ごし、派遣されている他の武道団体の皆様とも歓談する事が出来、とても有意義な時間となりました。

平成２９年１１月１０日（金）は、在マレーシア日本国大使館付属クアラルンプール日本人会日本人学校の皆様の熱烈な歓迎の中、同校体育館で演武会を行いました。演武会は前日同様６分間の空手道演武を行いました。限られた時間やスペースで演武する難しさを感じつつも、精一杯の演武をさせて頂きました。高村正彦団長の冒頭のご挨拶では、マレーシア日本人学校が日本の中学生授業武道必修化に伴う、海外では世界初となる武道授業の採用が決定されている学校であることが紹介され、胸の高鳴りを覚えました。演武後行われたワークショップでは、５５畳敷き詰められた畳からはみ出すほど生徒が空手のエリアに集まり、地元コーディネーターの谷田先生指示のもと、盛況に空手道の体験会を実施する事が出来ました。日本人学校生徒の皆さんの目の輝きに、伝統文化継承の責任とその使命感を再認識致しました。

平成２９年１１月１１日（土）は、地元マレーシア空手道連盟の方々との交流稽古を行いました。空手道には流派があり、それぞれの流派がその特徴を生かして形競技・組手競技をしていますが、谷田先生が、松濤館流（徳野・江尻）・糸東流（秋山・水谷）・剛柔流（峯・中泉）、を考慮して頂き、地元連盟より各々流派ごとに約３０名の参加者によるグループ分けしての交流稽古となりました。練習内容は、基本練習と全日本空手道連盟指定形の練習を午前・午後と終日行い、我々６名と地元参加者双方熱意溢れる交流稽古となりました。

平成２９年１１月１２日（日）は、シャーアラム・パナソニックスタジアムで、８分間の演武とワークショップを行いました。会場は大型スクリーンと２０５３席が用意され、チケットを手に続々と集まってくる観客に、任務の大きさを再認識した６名でありました。始まりに高村正彦団長、そしてマレーシア政府高官、在マレーシア日本大使とご挨拶の後、演武会が行われましたが、参加された武道団体と古武道団体の皆様方の演武はそれぞれとても素晴らしく驚くばかりで、私たち６名はその一員である誇りを胸に最後の演武を魂込めて致しました。会場に響く割れんばかりのあたたかい拍手に、身の引き締まる思いで８分間の演武を無事終えて参りました。全演武終了後１５分程用意されたワークショップでは、写真撮影のみで終了してしまう程、観客の皆様に次々に記念写真撮影を求められ、あらためて日本武道・伝統文化の発信力の素晴らしさを痛感し、より一層に空手道の技に磨きをかけ精進していかなければと気を引き締めました。

最後に、空手道派遣団員６名（秋山聡、水谷暢孝、徳野善彦、峯真太郎、中泉　剛、江尻昌広）は（公財）日本武道館に対し、平成２９年度マレーシア派遣日本武道団の空手道派遣団員として、日程表通り滞りなく演武会を終了し、ケガや病気もなく無事に帰国することが出来ましたことと、重ねまして（公財）日本武道館と推薦競技団体（公財）全日本空手道連盟に心よりの感謝を申し上げ団員責任者としての報告とさせて頂きます。

平成２９年１２月７日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　空手道団員責任者　秋山　聡